

福井県感染症発生動向調査速報

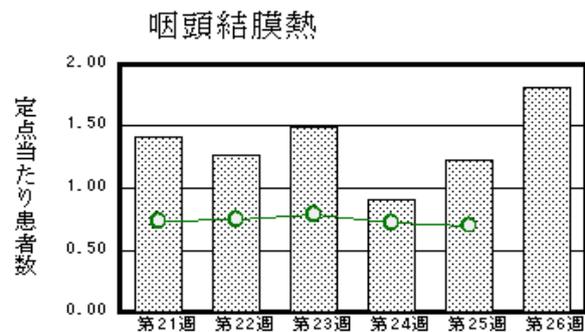
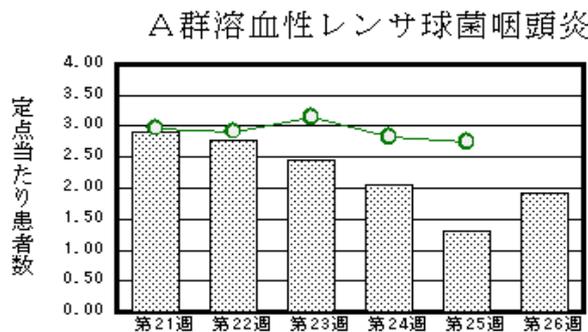
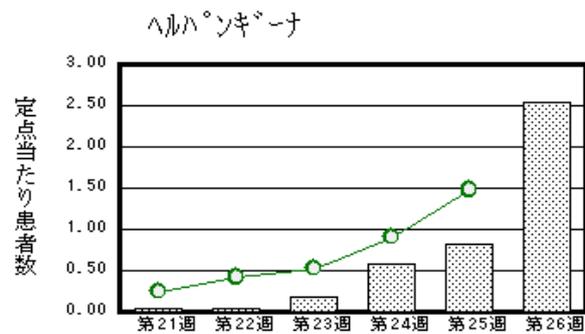
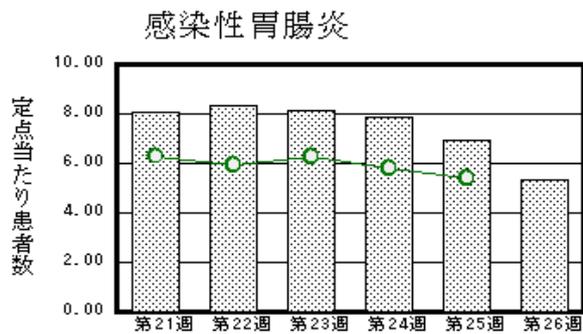
<<平成28年>>

<週報> 第26週 (平成28年 6月27日～7月3日)
 <月報> 6月 (平成28年 6月1日～6月30日)

発行日：平成28年7月6日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎118名(5.36名) ②ヘルパンギーナ56名(2.55名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎42名(1.91名) ④咽頭結膜熱40名(1.82名) ⑤突発性発しん12名(0.55名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(118名) ②ヘルパンギーナ(56名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(42名) ④咽頭結膜熱(40名) ⑤突発性発しん(12名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は118名です。定点当たり報告数は減少しました(6.91名→5.36名)。地域別にみると、福井地区7.14名、丹南地区7.00名、二州地区4.67名、坂井地区4.00名、奥越地区3.50名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は56名です。定点当たりの報告数は増加しました(0.82名→2.55名)。地域別にみると、二州地区6.00名、丹南地区3.40名、若狭地区2.50名、奥越地区2.00名、坂井地区1.33名、福井地区1.14名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は42名です。定点当たり報告数は増加しました(1.32名→1.91名)。地域別にみると、奥越地区3.50名、二州地区3.00名、福井地区2.29名、丹南地区1.20名、若狭地区1.00名、坂井地区0.67名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は40名です。定点当たり報告数は増加しました(1.23名→1.82名)。地域別にみると、奥越地区8.50名、二州地区2.67名、福井地区1.43名、丹南地区0.60名、若狭地区0.50名、坂井地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2016年第24週号(6月13日～6月19日)要点

発生動向総覧	<第24週>流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い /その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 ジカウイルス感染症の発生状況(更新19)/中東呼吸器症候群コロナウイルス(MERS-CoV)の発生 (更新19)/ジカウイルス感染症に対する今後18か月の対策戦略の計画(WHO/PAHO)/黄熱の発生 状況(更新7)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核1名の報告がありました。
(なお、結核は第25週に1名の報告がありました。)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症2名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症: 日本紅斑熱1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女性 1名	女兒 1名
血清型	O121	O26
主な症状	水様性下痢、腹痛、発熱	腹痛、発熱
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成28年	福井県	有症者 5名、無症者 1名
	全国	565名(6月19日現在)
平成27年同時期届出累計	有症者 5名、無症者 1名、全国 646名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成28年 第26週 平成28年6月27日(月)～平成28年7月3日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(25週)
小児科 (22)	インフルエンザ (32) (鳥インフルエンザを除く)								1 0.03	173 0.04
	※1 RSウイルス 感染症								1 0.05	366 0.12
	咽頭結膜熱	10 1.43	1 0.33	17 8.50	3 0.60	8 2.67	1 0.50	40 1.82	27 1.23	2200 0.70
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	16 2.29	2 0.67	7 3.50	6 1.20	9 3.00	2 1.00	42 1.91	29 1.32	8658 2.75
	感染性胃腸炎	50 7.14	12 4.00	7 3.50	35 7.00	14 4.67		118 5.36	152 6.91	17081 5.42
	水痘	1 0.14			1 0.20	1 0.33		3 0.14	5 0.23	1390 0.44
	手足口病	4 0.57						4 0.18	3 0.14	1288 0.41
	伝染性紅斑	7 1.00			1 0.20	2 0.67		10 0.45	12 0.55	1384 0.44
	突発性発しん	3 0.43		2 1.00	4 0.80	3 1.00		12 0.55	13 0.59	1960 0.62
	百日咳									101 0.03
眼科 (3)	ヘルパンギーナ	8 1.14	4 1.33	4 2.00	17 3.40	18 6.00	5 2.50	56 2.55	18 0.82	4661 1.48
	流行性耳下腺 炎	3 0.43		1 0.50	1 0.20	1 0.33		6 0.27	8 0.36	3554 1.13
基幹 (6)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			3 0.00
	流行性角結膜 炎									558 0.81
	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		12 0.03
	無菌性髄膜炎									24 0.05
	マイコプラズマ肺 炎		*						4 0.67	332 0.70
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									5 0.01
※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									41 0.09	
インフルエンザ (入院患者数)									※3	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2015/2016シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第26週 平成28年6月27日(月)～平成28年7月3日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月				2						2		～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		1		10				3		2		～11ヶ月									
1歳		1歳		9	8	16		2	1	8		20		1歳									
2歳		2歳		5	3	12	1	1	2	1		19	1	2歳									
3歳		3歳		11	4	10						5	1	3歳									
4歳		4歳		5	3	16	1		2			4	1	4歳									
5歳		5歳		5	7	6	1					2	2	5歳									
6歳		6歳			3	3		1	2			1		6歳									
7歳		7歳		3	2	6			1			1		7歳									
8歳		8歳			3	6			1				1	8歳									
9歳		9歳				6								9歳									
10～14歳		10～14歳			8	8			1					10～14歳									
15～19歳		15～19歳				6								15～19歳									
20～29歳		20歳以上		1	1	11								20～29歳									
30～39歳														30～39歳									
40～49歳														40～49歳			1						
50～59歳														50～59歳									
60～69歳														60～69歳									
70～79歳														70歳以上									
80歳以上																							
合 計		合 計		40	42	118	3	4	10	12		56	6	合 計			1						
前期計	1	前期計	1	27	29	152	5	3	12	13		18	8	前期計						4			
当期間/前期		当期間/前期		1.48	1.45	0.78	0.6	1.33	0.83	0.92	***	3.11	0.75	当期間/前期	***	***	***	***		***	***	***	
増減数	-1	増減数	-1	13	13	-34	-2	1	-2	-1		38	-2	増減数			1			-4			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成28年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1			4	1		3		5	4	2				
坂井	1			1						1		0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	1		1	4	1		3		6	4	6	19	4	1	24
前期計	5	2	2		2	1	2	3		6	6	6	18	7		25
当期間/前期		0.5		***	2	1		1	***	1	0.67		1.06	0.57	***	0.96
増減数		-1	-2	1	2		-2				-2		1	-3	1	-1

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50			2.00	0.50		1.50		2.50	2.00	2				
坂井	1			1.00						1.00		0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20		0.20	0.80	0.20		0.60		1.20	0.80	6	3.17	0.67	0.17	4.00
全国5月	985	0.95	1.03	0.28	0.49	0.37	0.18	0.52	0.13	2.12	1.83	476	2.77	0.35	0.02	3.14

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳～4歳													1			1
5歳～9歳													1			1
10歳～14歳																
15歳～19歳														1		1
20歳～24歳								2		2						
25歳～29歳																
30歳～34歳						1				1			1			1
35歳～39歳				1						1						
40歳～44歳																
45歳～49歳					1						1					
50歳～54歳		1								1						
55歳～59歳																
60歳～64歳								1		1			1			1
65歳～69歳					3						3		1	1		2
70歳以上													13	2	1	16
合計		1		1	4	1		3		6	4		19	4	1	24
前期計		2	2		2	1	2	3		6	6		18	7		25
当期間/前期		0.5		***	2	1		1	***	1	0.67		1.06	0.57	***	0.96
増減数		-1	-2	1	2		-2				-2		1	-3	1	-1

***は前期計が"0"のとき